

# 米軍主催訓練レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC） への航空自衛隊の参加について

2025年6月  
防衛省

## 【訓練参加の目的】

航空自衛隊の戦術技量の向上を図るとともに、米国との相互運用性を向上させ、インド太平洋地域における抑止力・対処力を強化するもの。

## 【訓練の概要】

レゾリュート・フォース・パシフィック（REFORPAC）は米空軍が主催する訓練であり、ハワイ及び米本土からアセットを西太平洋各地に展開させ、機動展開訓練や戦闘訓練等を予定しているものです。

米国からの招待を受け、航空自衛隊及び諸外国が本演習の一部に参加します。

## 【訓練の実施場所】

訓練はグアム等を含む西太平洋地域の広範なエリアで実施されます。

航空自衛隊は日本周辺空域及び日本国内の自衛隊施設、在日米軍施設等において、各種の訓練を実施します。

現時点において、米国以外の参加国の日本への飛来は予定されていません。

## 【訓練の実施期間】

令和7年7月9日（水）～8月4日（月）の間（前後に数日間の展開及び撤収期間あり）で予定しています。

## 厚木飛行場での活動

○ 米軍は、訓練期間を通して、米軍航空機の駐機拠点としての活動を予定しています。

米軍は、米軍航空機の駐機拠点としての活動を予定しており、7月上旬から訓練参加のため、現時点において、KC-135空中給油機×4機の国外からの飛来が予定されています。

※期間や参加機については現時点で計画中のもの

※他に物資や人員輸送のための輸送機等の運航を行う場合があります

※7月22日(火)～30日(水)の間は、上記のKC-135のうち2機が百里基地へ展開訓練を行います。

